

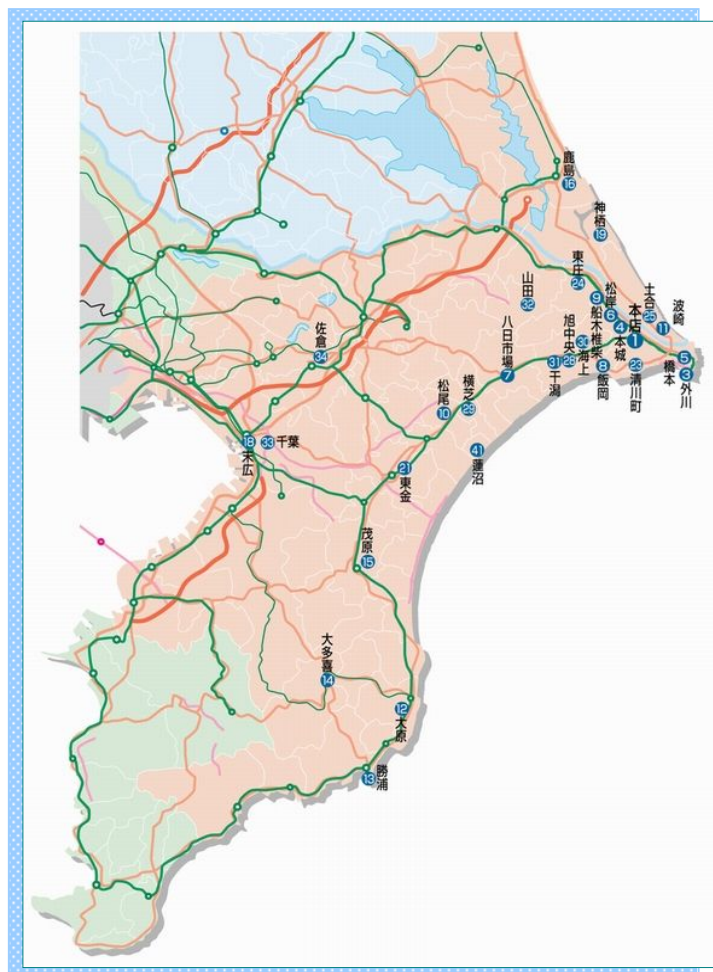
2011

12月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	28	1
今後3か月程度の見通し	1	26	2

【漁業】

銚子港の平成23年11月の総水揚げ数量は28,739トンで前年同月比▲3,634トンとなった。総水揚げ金額は3,742百万円で前年同月比▲595百万円の減少となった。イワシ・サバは、前年同月比水揚げ数量は減少し、水揚げ金額も減少した。また、前月比については総水揚げ数量+6,083トンと増加し、総水揚げ金額も+425百万円と増加した。原発事故発生後は、稼働日数が、前年より減少しているため休業・風評被害の補償問題の早期解決が待たれる。

【農業】

銚子地区では、主要農産物であるキャベツ・ダイコンは、気候が温暖であったため出荷が集中し前年同月対比では出荷量は増加、価格は安値にて推移している。キャベツが1箱（10kg）400円～1,100円、ダイコンについては1箱（10kg）400円～800円程度で取引された。キャベツは、例年12月の年末に向けて野菜相場は高くなるが、今年は良質で豊作の影響で、価格相場は期待ができないとの声がある。

【商業】

個人消費については、気温が高めで推移したため、衣料品など冬物商品の売上が伸び悩み業況が悪化した。復旧・復興工事の受注増に加え、飲食・宿泊需要が緩やかに持ち直しているが、超円高やタイ洪水に伴う自動車生産の落ち込みもあり、消費回復の勢いが弱い。先行きについては、年末・年始における消費・宿泊需要の高まりへの期待感が出ている。

【建設業】

平成23年10月の公共機関からの受注工事（1件500万円以上の工事）は、千葉県で29,430百万円（前年同月比+4,456百万円）、茨城県は29,443百万円（前年同月比▲17百万円）となった。また前月（9月）と対比して千葉県は▲675百万円、茨城県は+11,167百万円となった。

【観光業】

銚子地区の旅館、ホテルは東日本大震災を境に激減した観光客の誘致に繋げようと、特産のキンメダイを使った街おこしを考えており、キンメダイのプイヤベースや、キンメに合う日本酒の提供で風評打開に連携している。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成23年11月の総水揚数量は28,739トンで前年同月比▲3,634トンとなった。総水揚金額は3,742百万円で前年同月比▲595百万円の減少となった。イワシ・サバは、前年同月比水揚数量は減少し、水揚金額も減少した。また、前月比については総水揚数量+6,083トンと増加し、総水揚金額も+425百万円と増加した。原発事故発生後は、稼働日数が前年より減少しているため、休業・風評被害の補償問題の早期解決が待たれる。

波崎港では、船団の大半が漁場を前浜に移した。サバが中心で一部近海でマイワシ・アジ・イナダの操業となる。稼働日数13日、総水揚数量5,926トンで総水揚金額668百万円、対前月比、水揚数量は+158トン増加、水揚金額は+127百万円増加した。

勝浦港では、総水揚数量は549トンで総水揚金額377百万円となった。前年同月比では、総水揚数量は増加したが総水揚金額は減少した。前月対比では、マグロ類が増加して総水揚数量+102トン、総水揚金額+114百万円と数量・金額ともに増加した。

水産加工業については、サンマ、サバ、マイワシ等前浜での水揚げは順調であるが魚価高が続き、業者は原魚確保に苦慮している。原発事故による風評被害の影響や円高により売上の減少と仕入原価の上昇により、収益環境は厳しい状況が続いている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

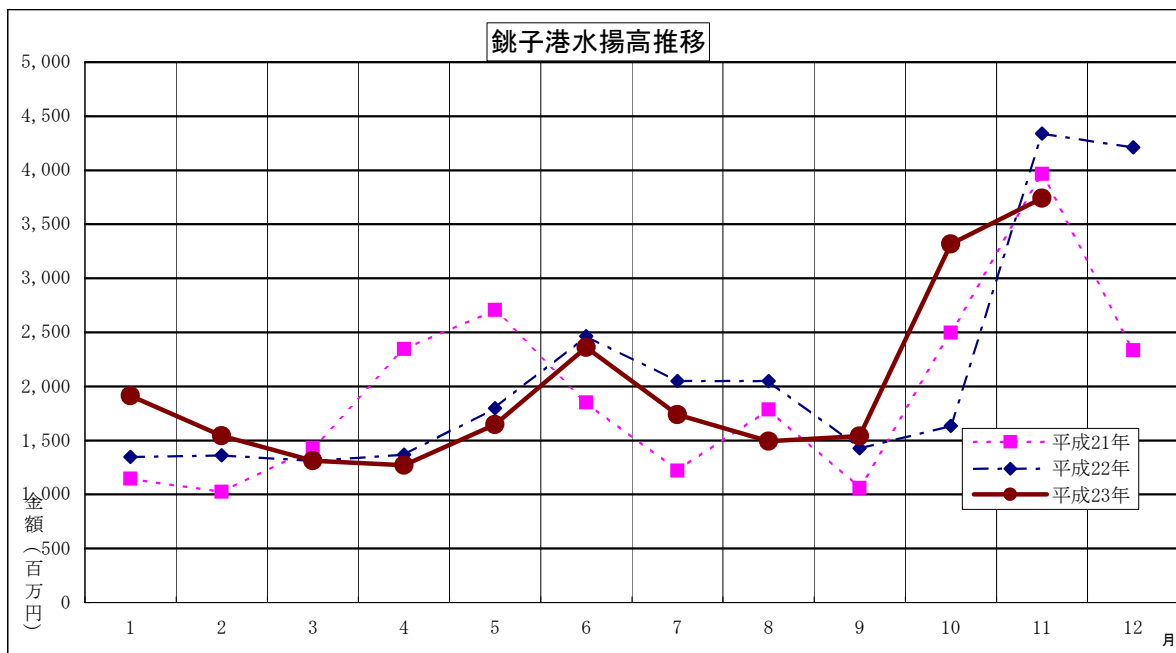
種類	区分	数量 (トン)			金額 (千円)		
		H23年11月	H22年11月	前年同月比	H23年11月	H22年11月	前年同月比
鯛		1,184	4,641	▲ 3,457	80,559	373,023	▲ 292,464
鯖		12,414	23,156	▲ 10,742	1,421,803	2,658,518	▲ 1,236,715
鰹		1,251	849	402	105,146	60,070	45,076
鰹・鯖		2,484	1,432	1,052	957,810	754,211	203,599
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		10,969	1,763	9,206	905,753	211,948	693,805
底曳		191	212	▲ 21	86,027	86,093	▲ 66
その他		246	320	▲ 74	185,295	194,234	▲ 8,939
合計		28,739	32,373	▲ 3,634	3,742,393	4,338,097	▲ 595,704

前月比	数量	126.85%
	金額	112.82%
前年同月比	数量	88.77%
	金額	86.27%

水揚日数



	H23年11月	H23年10月	H22年11月
鯛	8日	5日	11日
鯖	12日	7日	15日
鰹	10日	7日	10日
鰹・鯖	24日	9日	24日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	18日	16日	9日
底曳	20日	23日	17日
その他	24日	25日	24日



■ 農 業

銚子地区では、主要農産物であるキャベツ・ダイコンは、気候が温暖であったため出荷が集中し前年同月対比では出荷量は増加、価格は安値にて推移している。キャベツが1箱（10k g）400円～1,100円、ダイコンについては1箱（10k g）400円～800円程度で取引された。キャベツは、例年12月の年末に向けて野菜相場は高くなるが、今年は良質かつ豊作の影響で、価格相場は期待ができないとの声がある。

波崎地区のピーマン出荷量は、前年並みで、価格は前年同月対比▲15円程度値を下げ取引された。前月対比でも、▲10円程度値を下げ取引された。

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場はキュウリが1本（等級 秀）10円～35円程度、トマトは1箱（4Kg）500円～1,300円程度で取引された。前月と比較してキュウリは▲5円程度値を下げ、トマトは150円程度値を上げて取引された。

海上地区のマッシュルームは、1パック（100g）100円前後と前月と変化なく前年同月と比較しても同水準の価格で取引されており、安定した価格で推移している。

飯岡地区は、日照時間に恵まれ作物の育成が順調であった。全般的に野菜類は豊作となったため、パセリ（200g、25束）が1,400円、春菊（170g、20束）が1,200円と値下がりした。

■ 商 業

個人消費については、気温が高めで推移したため、衣料品など冬物商品の売上が伸び悩み業況が悪化した。復旧・復興工事の受注増に加え、飲食・宿泊需要が緩やかに持ち直しているが、超円高やタイ洪水に伴う自動車生産の落ち込みもあり、消費回復の勢いが弱い。先行きについては、年末・年始における消費・宿泊需要の高まりへの期待感が出ている。

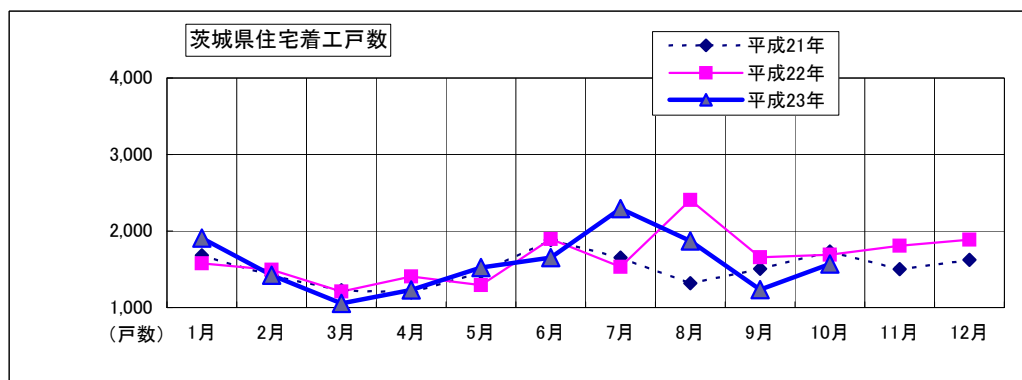
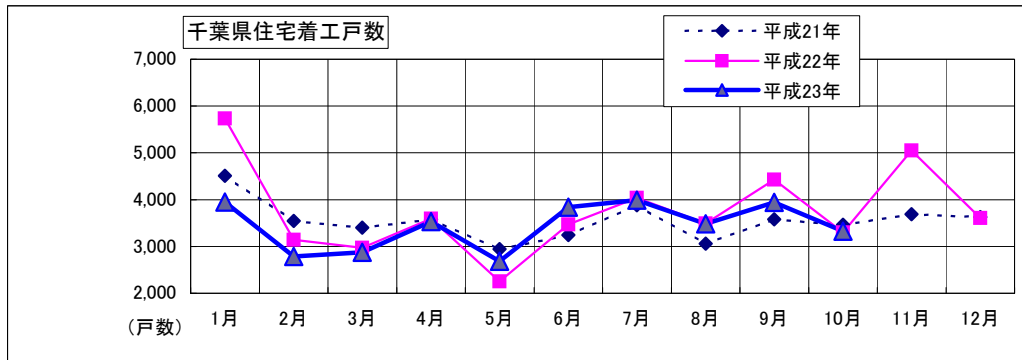
銚子地区においては、国道365号沿いに「カワチ薬局」の開業が間近で、隣接地には「スーパーセイミヤ」の開業も控えており、郊外化の色合いがますます強くなっている。

情報アドバイス
銚子商工会議所

■ 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	3,330	3,943	▲ 613
茨城県	1,569	1,234	335



平成23年10月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で29,430百万円(前年同月比+4,456百万円)、茨城県は29,443百万円(前年同月比▲17百万円)となった。また前月(9月)と対比して千葉県は▲675百万円、茨城県は+11,167百万円となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では、政府関連企業等からの受注が増加し前年同月を上回り、茨城県では、市区町村からの受注が減少となり前年同月を下回る結果となった。

平成23年10月の住宅着工戸数は、千葉県では3,330戸と前年同月比+1.0%(+32戸)の増加となった。茨城県については、1,569戸で▲7.2%(▲122戸)と減少した。なお、前月(9月)対比については、千葉県で▲613件の減少、茨城県では+335件の増加となった。

国土交通省統計情報より

■ 観光業

銚子地区の旅館、ホテルは東日本大震災を境に激減した観光客の誘致に繋げようと、特産のキンメダイを使った街おこしを考えており、キンメダイのブイヤベースや、キンメに合う日本酒の提供で風評打開に連携している。

大原地区では、いすみ市主催の第2回沖釣りフェスタ(釣り船)が、定員880名で行われ大盛況であった。また、9月から解禁となったショウサイフグの釣果が好調で最盛期である12月に向けて釣り船客の増加に期待が持てる。

飯岡地区の釣り船は、マダイ、ヒラメの釣果は良好であったが、時化の影響を受け客足は伸び悩んだ。

情報アドバイス
銚子商工会議所

■ 不動産業

千葉地区では、不動産全般の価格は大きな変動はないものの、取引件数は減少傾向となっている。

茂原市内では、雇用不安・所得減少傾向から新築物件より中古物件のニーズは高まっており、立地条件の良い競売物件について入札が増加している。

■ 養豚業・畜産業

平成23年11月の東京市場での鶏卵と豚枝肉の卸売価格相場は、鶏卵（Mサイズ）の卸売価格は平均194円/kgで前月比+8円/kgと値上がりした。前年同月比については▲12円/kgと値を下げた。豚枝肉の卸売価格相場は、393円/kgで前月比+31円/kgと値上がりした。前年同月比については▲41円/kgと値を下げた。

■ 自動車ディーラー

平成23年11月の千葉県新車登録台数は11,997台で、前年同月対比124.84%（+2,387台）の増加となり、3ヶ月連続で前年同月台数を上回った。また、前月対比でも106.90%（+774台）の増加となった。

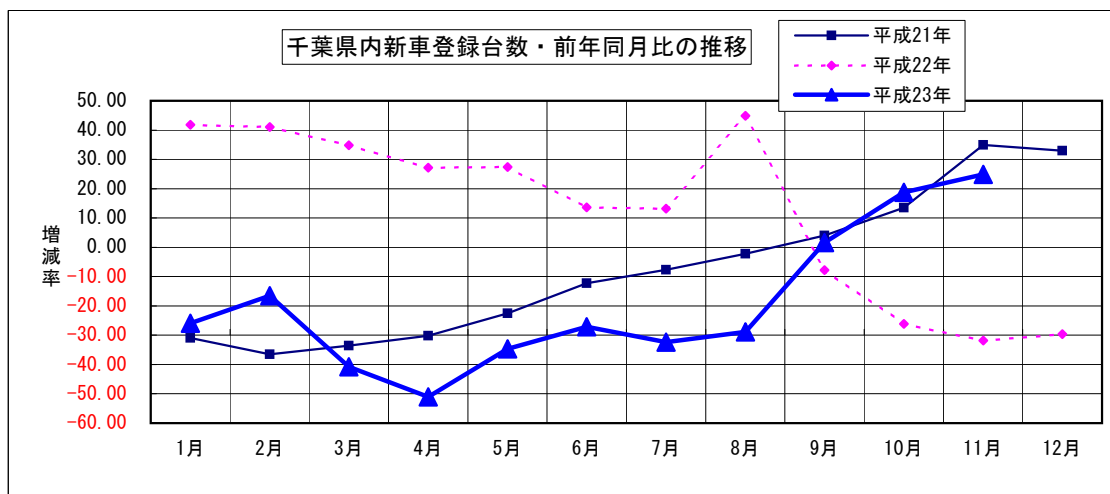
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場全体では10,490台の登録台数で前年同月対比125.27%（+2,116台）の増加となった。また、貨物車市場は1,229台の登録台数で前年同月対比125.41%（+249台）の増加となった。

占拠率はトヨタが48.0%と高水準を確保しており、次いで2位は、2ヶ月連続でホンダ（15.69%）となり、日産（15.66%）は3位となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,601	4,888	114.59%	4,283	130.77%
	小型	4,889	5,006	97.66%	4,091	119.51%
	小計	10,490	9,894	106.02%	8,374	125.27%
貨物	普通	358	382	93.72%	321	111.53%
	小型	871	743	117.23%	659	132.17%
	小計	1,229	1,125	109.24%	980	125.41%
特殊等	特殊	241	187	128.88%	214	112.62%
	バス	37	17	217.65%	42	88.10%
	小計	278	204	136.27%	256	108.59%
総合計		11,997	11,223	106.90%	9,610	124.84%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.65	0.60	0.05	0.71	▲ 0.06
茂原公共職業安定所管内	0.55	0.52	0.03	0.46	0.09
いすみ公共職業安定所管内	0.58	0.53	0.05	0.63	▲ 0.05
成田公共職業安定所管内	0.67	0.60	0.07	0.55	0.12
佐原公共職業安定所管内	0.51	0.47	0.04	0.41	0.10
千葉県	0.57	0.55	0.02	0.48	0.09
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.80	0.74	0.06	0.55	0.25
茨城県	0.70	0.68	0.02	0.52	0.18

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力成田支社管内総電力使用量	366,269	398,483	▲ 32,214

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

平成23年(2011年)11月の負債総額1000万円以上を有する千葉県内企業倒産件数は35件で、前月比で10件の増加となった。また、前年同月比では3件の増加であった。

負債総額は55億7100万円で、前月比24億700万円の減少となり前年同月比では49億1300万円の減少となった。11月の負債総額10億円以上の大型倒産は2件であった。

千葉県内におけるサプライチェーン問題などは徐々に改善され、平常時まで戻りつつあるが、未だ原料・材料費が高騰気味にあり、消費需要の低迷を背景に受注単価も低落傾向にあることから、今後これが各企業の利益率悪化に繋がるものとみられる。

さらに欧州市場の信用不安を背景に為替相場の円高基調推移も今後の懸念材料と言える。円高は輸出業者や製造業者の企業収益を圧迫しやすく、また海外企業より商品を仕入れられるルートを保持している企業は円高に伴うメリットを受けてはいるものの、その分商品の販売単価の値引き要請を受けたりするデメリットも内在している。県内企業の経営者は円高により日本経済が低迷して、大手得意先の元気がなくなることを危惧しており、それが回りまわって自分の会社の業績悪化へと大きく影響を及ぼすのではないかと不安視している。

倒産会社の従業員数は132名で前月比65名の減少となった。

産業別では「建設業」が8件と多く、次いで「製造業」「卸売業」「サービス業他」が6件となった。負債総額では「不動産業」が16億9500万円と多く、次いで「製造業」が16億900万円と続いた。

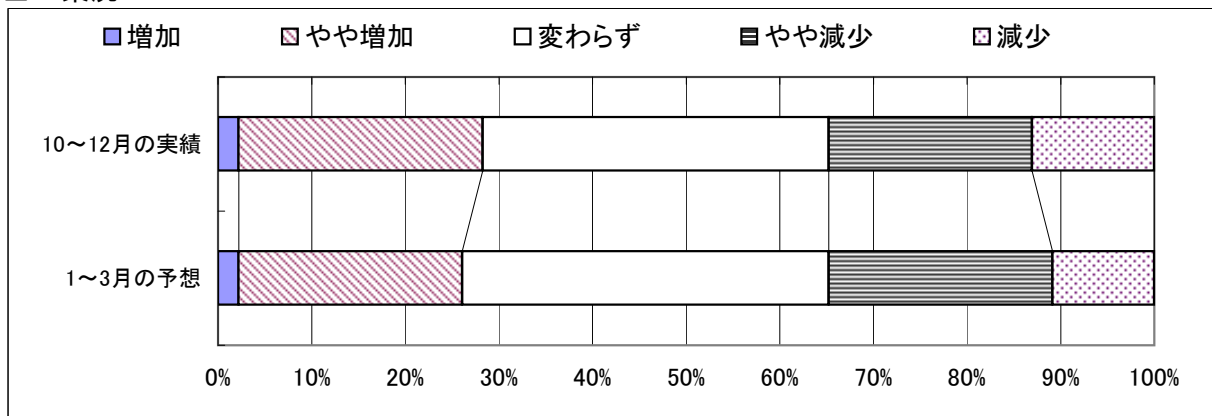
原因別では、「業績不振」によるものが31件(構成比88.6%)と多く、次いで「他社倒産の余波」が2件(構成比5.7%)となった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

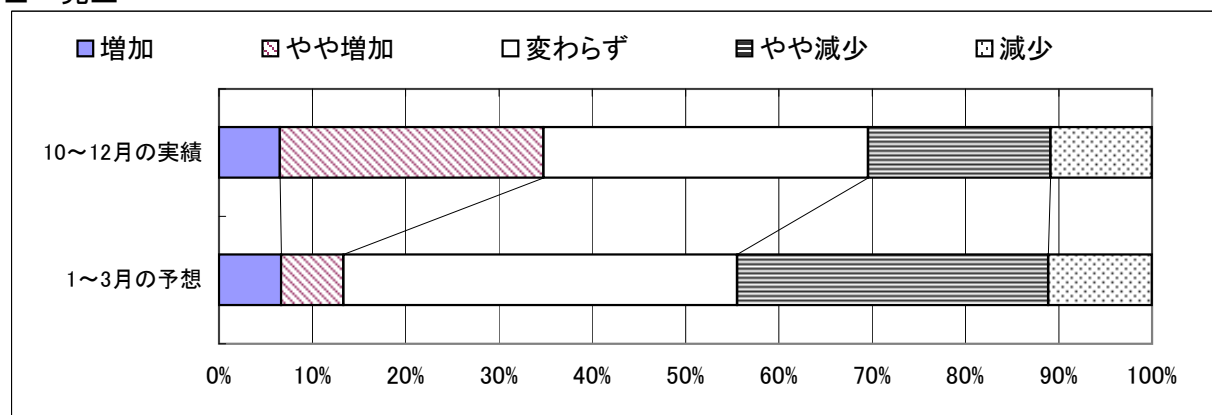
特集 第146回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店24店舗の顧客46先で、内訳は製造業17先、卸売業5先、小売業10先、サービス業4先、建設業7先、不動産業3先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は12月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

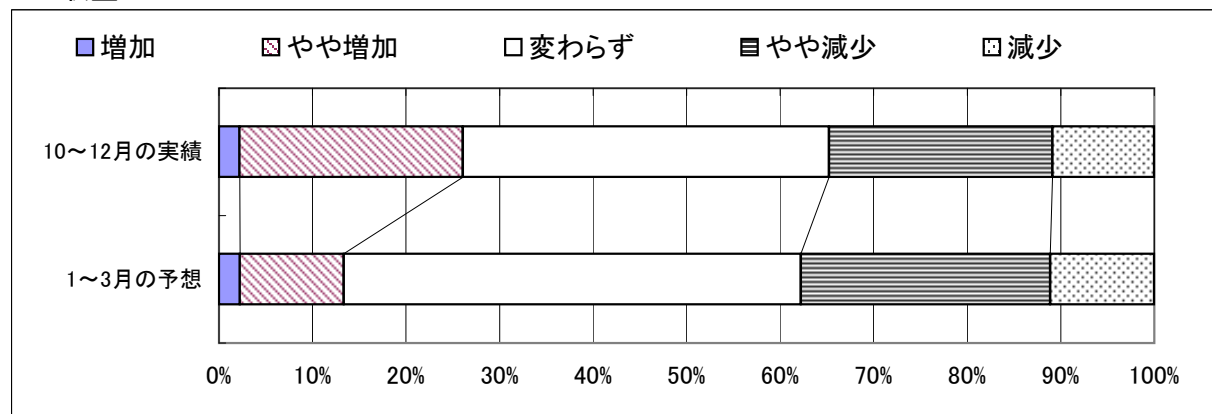
■ 業況



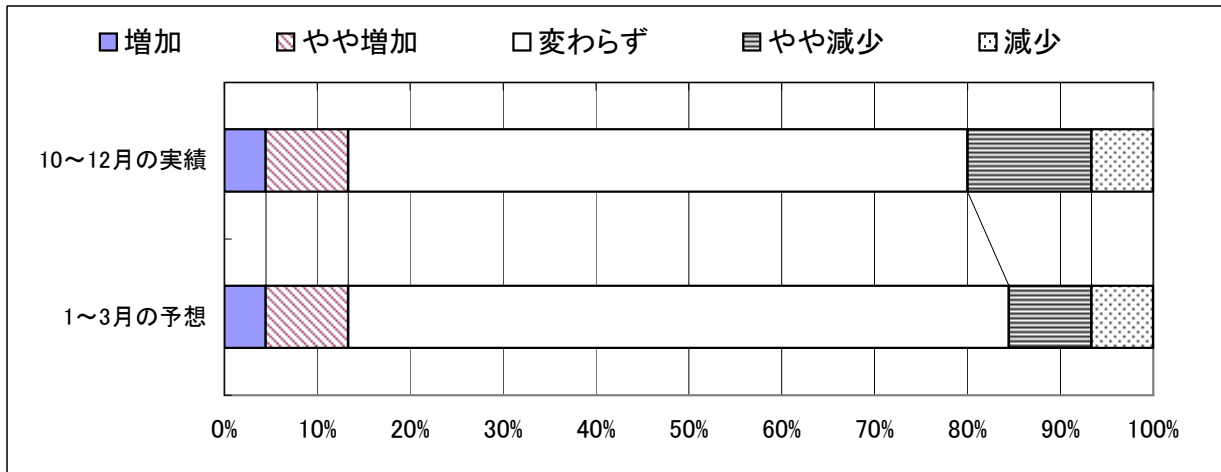
■ 売上



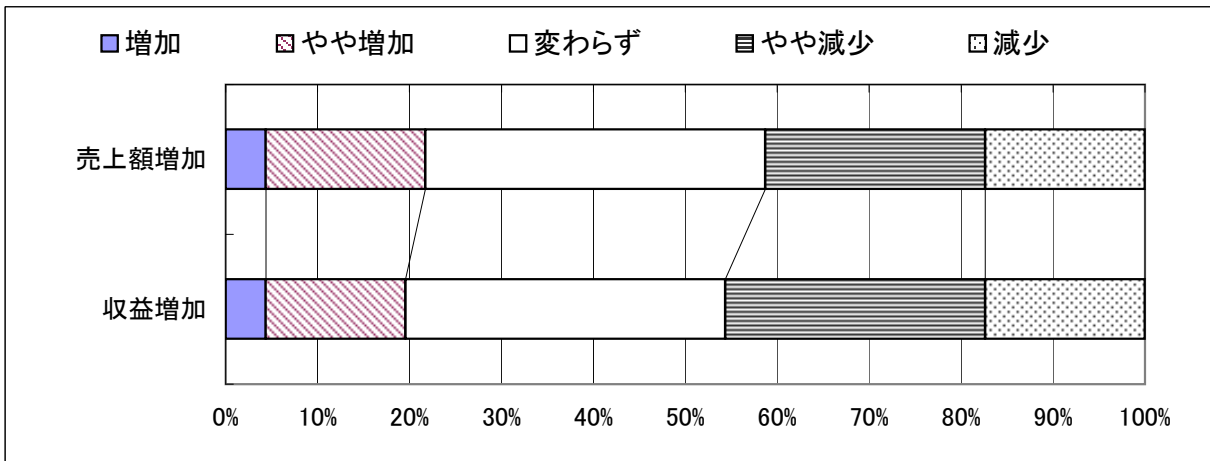
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



「経営上の問題と当面の重点経営施策」について

経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 原材料高 ■ 生産能力の不足 ■ 販売納入先からの値下げ要請 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 利幅の縮小 ■ 取引先の減少 ■ 売上の停滞・減少 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 大型店との競争の激化 ■ 同業者間の競争の激化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 材料価格の上昇 ■ 料金の値下げ要請 ■ 店舗・設備の狭小・老朽化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大手企業との競争の激化 ■ 利幅の縮小 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 売上の停滞・減少 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利幅の縮小 ■ 商品物件の不足 ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 同業者間の競争の激化

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 新製品・技術を開発する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 情報力を強化する ■ 新しい事業を始める ■ 流通経路の見直しをする 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 品揃えを改善する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 仕入先を開拓・選別する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人材を確保する ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 宣伝・広告を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報力を強化する ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 教育訓練を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 宣伝・広告を強化する ■ 情報力を強化する ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行 ; 銚子信用金庫
編集 ; 営業推進部
住所 ; 〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話 ; 0479-25-2121
FAX ; 0479-24-4591
E-mail ; eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL ; http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】 17,850円 (うち消費税850円)

【ご入会】 当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧ください。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。